

【シラバス】

<p>講座 テーマ</p>	<p>肢体不自由児の学びを保障するために ～リハ・看護の視点から～</p>	<p>担当者</p>	<p>二宮 球美 (九州看護福祉大学)</p>
<p>講座の到達目標及びテーマ： 肢体不自由児の生活での困りごとや、成長発達に伴う影響について知ることができ、環境設定によって、児の成長発達を安全に安心して促せることが理解できることを目標とする。</p>			
<p>講座の概要： 2部構成で、看護師とリハビリテーションの立場から、肢体不自由児の特徴を知り、生活の中でできるケアについて両者の視点から講演する。 それらをもとに、本来もっている教育の権利を最大限に履行できるように、働き掛けを学校生活や家庭生活で具体的に提示していきます。</p>			
<p>形態</p>	<p>講義形式</p>		
<p>テキスト</p>	<p>講義の際に配布いたします。</p>	<p>試験方法</p>	<p>終了後の持ち込み試験</p>
<p>評価： 選択及び論文形式の記述試験といたします。 2 担当者の評価を按分して評価点とします。</p>			
<p>講座受講希望者への事前連絡： 肢体不自由児の定義と、様々な動画があると思いますので、少なくとも2つは見て生活や学校での困りごとや成長発達における困りごとをイメージ化してきてください。</p>			

【シラバス】

<p>講座 テーマ</p>	<p>肢体不自由児の学びを保障するために ～リハビリテーション・看護の視点から～</p>	<p>担当者</p>	<p>吉田 勇一 (九州看護福祉大学)</p>
<p>講座の到達目標及びテーマ：</p> <p>テーマ：理学療法を中心とした肢体不自由児のリハビリテーションについて 目 標：各疾患に関するリハビリテーションについて理解する</p>			
<p>講座の概要：</p> <p>神経系や整形の疾患が原因となり、日常生活に多くの問題が生じることになる。 本講習では、その解決策のひとつとなる肢体不自由児のリハビリテーション、特に理学療法について考 える。理学療法実施にあたり必要となる基礎知識を含めて、脳性麻痺・筋ジストロフィー・二分脊椎・ ペルテス病などに関するリハビリテーションについて解説する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 正常運動発達 2. 神経系疾患の理解 3. 各疾患の特徴とリハビリテーション <ul style="list-style-type: none"> ・脳性麻痺 ・筋ジストロフィー ・二分脊椎 ・ペルテス病 			
<p>形 態</p>	<p>講義</p>		
<p>テキスト</p>	<p>当日、資料を配布する</p>	<p>試験方法</p>	<p>筆記試験</p>
<p>評価：</p> <p>修了認定のための筆記試験（100点満点）を、講習時間内に30分程度で実施する。</p>			
<p>講座受講希望者への事前連絡：</p>			